

2023年 11月 13日

各 位

会 社 名 株式会社アルファクス・フード・システム  
代表者名 代表取締役社長 藤 井 由 実 子  
(コード番号：3814 東証グロース)  
問合わせ先 常務執行役員 菊 本 健 司  
電話番号 0836-39-5151  
U R L <https://www.afs.co.jp/>

## 上場維持基準（純資産基準）への適合見込みのお知らせ

当社は、2022年9月期末において債務超過となったことから、株式会社東京証券取引所の有価証券上場規程第501条第1項第3号eに定める上場維持基準の「純資産基準」に抵触し、改善期間となっておりますが、2023年9月期末において上場維持基準（純資産基準）に適合する見込みとなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

本日開示しました「2023年9月期決算短信〔日本基準〕（非連結）」に記載のとおり、当事業年度末において、売上高は1,780百万円（前年事業年度比33.2%増）となりました。利益面では、営業利益は56百万円（前年事業年度営業損失515百万円）、経常利益は32百万円（前年事業年度経常損失553百万円）となりました。

また、2022年11月29日付「固定資産の譲渡及び事業譲渡の予定並びに特別利益計上に関するお知らせ」及び、2022年12月2日付「（訂正）「固定資産の譲渡及び事業譲渡の予定並びに特別利益計上に関するお知らせ」の一部訂正について」でお知らせしたとおり、当社所有のホテルに係る不動産の売却を2022年11月30日に実施しており特別利益（固定資産売却益）131百万円、特別損失（土地売却損）22百万円を当第1四半期に計上しております。その後、2023年8月10日に開示いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ及び特別損失（減損損失）の計上に関するお知らせ」のとおり、当第3四半期会計期間末において、当社運営店舗の1店舗の閉店を決定したことにより特別損失6百万円を計上しております。

当事業年度末においては、2023年4月28日に開示しました「Orion Star社製 配膳・案内ロボットに関する、双日株式会社と国内の外食・飲食業への独占販売店契約締結のお知らせ」の通り、当社はOrion Star社の日本総販売代理店となった双日株式会社と外食・飲食業のOrion Star社製配膳・案内ロボットに関して、国内における外食市場向けの独占販売契約を締結し販売を開始したことにより、これまでのAIロボットの2次開発費用5百万円の償却および関係会社株式評価損19百万円を特別損失として計上しました。

また、2023年6月30日に「第三者割当による新株式発行に関するお知らせ」で公表いたしました、第三者割当による新株式の発行により、2023年9月期末において純資産の額が249百万円増加しました。

その結果、当事業年度末において当期純利益は104百万円（前事業年度当期純損失598百万円）、純資産は前事業年度から433百万円増加したことにより13百万円となり上場維持基準（純資産基準）に適合する見込みとなりました。

今後、当事業年度の有価証券報告書を中国財務局に提出（2023年12月下旬予定）し、純資産の額が正になったことを正式に発表した後に、上場維持基準（純資産基準）に適合する予定であります。

引き続き業務改善に取り組み、持続的な収支の改善を図るとともに、経営体制及び営業体制の効率化と強化を図り安定した業績及び健全な経営基盤の構築に努めてまいりますので、今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

なお、当社は2023年9月30日時点におけるグロース市場の上場維持基準の「時価総額」について基準を満たしておりません。2025年9月末までに上場維持基準を充たすために、引き続き取り組みを進めてまいります。

時価総額基準の適合に向けた取り組みの詳細については、2023年12月下旬に公表予定です。

以 上